おしゃっち

はっしゅたぐおしゃっち

大槌町文化交流センター「おしゃっち」のページ

おしゃっち MOTTAINA市

毎週木曜日 10:00〜15:00

※なくなり次第終了

店頭に販売できない規格外品の野菜を1袋500円でお安く販売しています！

【場　所】エントランスホール

出品者　大槌の農家さん募集中！

おしゃっちラジオ体操

毎朝9:00開催中！ ※休館日（毎週火曜日）を除く

どなたでも参加できます！
お気軽にどうぞ！

企画展『ともに歩いていく』

9月28日(月)まで

9月は「認知症月間」です。介護する人やされる人に寄り添った資料と、読書推進運動協議会の「敬老の日読書のすすめ」で紹介された本を展示します。

読み聞かせ会

9月12日(土) 11:00〜

【場　所】図書館ミーティングルーム
【協　力】大槌町図書ボランティア
このゆびとまれ

蔵書点検による臨時休館

図書館のすべての所蔵資料の点検を行う蔵書点検を実施するため、下記の期間中は臨時休館します。

臨時休館の期間：9月30日(水)〜10月4日(日)

ダンボールでつくる工作和だいこ

9月12日(土)
午前の部　10:00〜12:00
午後の部　13:00〜15:00
※受付は開始時刻の15分前より行います。

太鼓職人さんと一緒にダンボール和だいこを組み立て、色紙やペンで自由に装飾し世界で一つだけのマイ太鼓を作りましょう♪

【場　所】 会議室2・3
【対象年齢】 5歳以上から大人まで大歓迎
※小学生低学年以下のお子さまは、保護者同伴でご参加ください
【材料費】 1100円
【申込方法】電話または窓口で事前に申し込みください。
※定員になり次第終了

おしゃっちの施設予約

おしゃっちのご予約はネットからが便利！
ご自身で、予約、変更、キャンセルができます。
※ご予約はパソコン画面の方が見やすいです。
※初回だけ簡単なアカウント登録が必要です。
https://www.oshacchi.com/

おしゃっちのイロイロ日々更新中 フォローお願いします！

問 大槌町文化交流センター　TEL 0193-27-5181

各分館・支所の図書館文庫をご利用ください

各地区の公民館や支所に配架している図書館文庫の入替を行いました。ご利用ください。

次回の入替は11月中旬を予定しています。

〈図書館文庫設置個所〉
安渡公民館 ／ 赤浜公民館 ／ 吉里吉里公民館 ／ 浪板交流促進センター ／ 金沢支所

問 図書館　TEL0193-42-7226

臨時開館	おしゃっち 図書館	9月22日(火)
休館日 ※臨時休館を含む	おしゃっち 図書館	毎週火曜日 (9/1、9/8、9/15、9/29)
	図書館	第3木曜日（9/17）
	おしゃっち 図書館	9月24日(木)

おおつちNEWS

OTSUCHI NEWS

8月4日 石川県立穴水高等学校の生徒が大槌町を訪れました

８月４日（火）、石川県立穴水高等学校の２年生５人が大槌町を訪れ、大槌高校復興研究会の生徒とともに、城山公園や旧役場跡地などの被災跡地を歩きながら、東日本大震災の経験や教訓・伝承などを学ぶ学生同士の交流が行われました。

この交流は、令和７年７月に石川県と岩手県が締結した「震災復興等に関する協定」の取り組みです。両生徒はこれまで３回のオンラインで双方の被災状況や今回実施する対面交流の準備に向けた話し合いを進めてきました。

穴水町は、令和６年能登半島地震により家屋やライフラインに甚大な被害を受け、穴水高校の下野咲彩さんは、「２年たった今、やっと復興が形として見え始めて、震災伝承とか新しいまちづくりの考えが出てきた状況です」と説明しました。

対面交流は１日かけて行われ、町歩きからの学びと防災担当職員や被災した人からの経験談、震災による人口減少の課題などをもとに午後のワークショップを行い、みんなが集まれる居場所づくりなど、高校生の視点から熱心に話し合われました。

下野さんは、「目につきやすい場所に慰霊碑や津波到達の印などのモニュメントがあることで、どこまで逃げなければならないか、どんな被害から身を守るべきかがわかりやすく、震災を風化させないためにも素晴らしい取り組みと感じた」と語り、大槌高校生の活動とまちづくりを参考に、学生ならではの活動を行っていきたいと意気込みました。

8月4日 大槌駅で七夕飾り ～大槌町老人クラブ連合会～

８月４日（火）、大槌駅舎に七夕飾りが飾られました。これは大槌町老人クラブ連合会女性部を中心に、東日本大震災前から続けている取り組みです。「大槌駅に七夕を飾って帰省客を歓迎したい」という思いが込められ、令和元年に大槌駅舎が復活した後も継続されています。

久しぶりの晴天に恵まれたこの日は15人以上が参加し、女性部が１年かけて制作した飾りを、ふるさとへの思いを込めながら丁寧に飾り付けました。

女性部長の三野宮佳志子さんは、「震災から15年が経ち、この町もきれいになりました。ぜひ大槌へいらしてください」と呼びかけ、町の窓口である大槌駅舎が華やかに彩られました。

8月8日 Go!Go! いわて IWATE 公開生放送されました！

8月8日(土)、岩手朝日テレビ開局30周年の特別企画として、大槌町が「Go! Go! いわて」で公開生放送されました。

シーサイドタウンマストを会場に、番組内では、浪板海岸でのサーフィン体験の様子、吉里吉里海岸が海水浴客でにぎわいを見せている様子が中継されました。また、天津木村さんによる町の特産品である「岩手大槌サーモン」「桃畑学園サーモン」食べ比べ、郷土料理「すっぷく」などを試食する様子といった、多くの町の魅力が紹介されました。

番組終了後は、鑑賞客へ番組内で紹介された商品がプレゼントされるじゃんけん大会や記念撮影が行われるなど、最後まで笑顔が絶えない時間となりました。